

屋根の雪下ろし中の事故多発

～ヘルメット・命綱を付けて安全に!!～

積雪が多くなるこの時期、屋根の雪下ろし作業が増え、作業中に屋根から滑り落ちるなど、雪による事故が多くなります。次のことに注意し事故に遭わないようにしましょう。

【屋根の雪下ろし】

作業は1人で行わず、複数で行いましょう。
ヘルメットと命綱を付け、滑りにくい履き物で作業を行いましょう。
屋根の登り降りは、ハシゴの横滑りや転倒のないように、押さえてもらうなど固定して行いましょう。
屋根の登り下り時にはスコップ等の除雪用具は手に持たず、背負ったりロープを使うなどして上げ下げしましょう。
暖気時には、屋根が滑りやすく危険なので、雪下ろしはやめましょう。
屋根の雪下ろしと地上の除雪等を同じ場所で同時に作業するのはやめましょう。
屋根下の通行人（特にお年寄りや子供）に十分注意しながら作業しましょう。
作業中も、携帯電話を持ちましょう。
屋根の雪下ろしをした後で、下の除雪をしましょう。

【除雪機の使用】

機械に巻き込まれやすい服装での作業はやめましょう。
ロータリー部及びシューター部に詰まった雪は、エンジンの停止を確認してから取り除きましょう。
周囲の人に注意しながら作業をしましょう。

【その他】

屋根下での作業や通行時には、雪や「つらら」の落下に注意しましょう。
避難口や避難通路は、普段から除雪しておきましょう。
除雪した雪は道路に出さず、指定された場所に捨てましょう。
除排雪後は煙突やガスのホースが外れていないかよく点検しましょう。



大 仙 警 察 署